

別紙2_補足資料_ No.1_No.6_No.9_No.37_No.39_「届書・処理票一覧」を使用した影響個所の見つけ方

「届書・処理票一覧」を使用した影響個所の見つけ方

別紙2_補足資料_ No.1_No.6_No.9_No.37_No.39_「届書・処理票一覧」を使用した影響個所の見つけ方

1. 本資料の概要

- 基本設計書の影響個所を見つけ出すため、別紙2の項目より該当するユースケースを特定する方法を記載する。

2. 使用するドキュメント

- 別紙2 補足資料 「届書・処理票一覧」
- 別紙2 補足資料 「届書の統廃合内容について_別添3 現行届書・処理票と基本設計書の対応表」
- 基本設計書(1.2版)「届書コード・個別ユースケース対応表」

3. 留意点

- 対象ユースケースには主なものを記載しているため、関連するユースケースも考慮すること。

4. 詳細

4-1. 別紙2から業務個別のユースケースを特定する方法（1/4）

-別紙2の該当項目から影響する個別ユースケースIDを特定するまでの手順を以下に示す。
各手順の作業イメージは、次頁以降を参照。

① 別紙2 本文の該当項目より、「項番」、「枝番」を取得する。

② 別紙2 補足資料「届書・処理票一覧」から、
別紙2 本文の「項番」、「枝番」をもとに、該当項目に対応した届書・処理票名称をすべて取得する。

③ 「現行届書・処理票と基本設計書の対応表」から、②で
取得した届書・処理票名称に対応する基本設計の届書・
処理票名称(届書コード)を取得する。

④ 基本設計書「届書コード・個別ユースケース対応表」から、
③で取得した届書・処理票名称(届書コード)に対応する
各個別ユースケースIDを特定する。

4. 詳細

4-1. 別紙2から業務個別のユースケースを特定する方法 (2/4)

・別紙2 本文

項番	枝番	変更差分 一覧との 対応	件名
1	10	1, 3, 45, 49, 84, 85	届書等情報のデータ化の方式変更に伴う機能変更について

①別紙2 本文から「項番」、「枝番」を取得する

②取得した「項番」、「枝番」から、○印が付いている届書／処理票名を特定する

・届書・処理票一覧

届書コード	届書名	帳票サイズ	帳票サイズ		
			1-8 パンチ入力	1-10 キーボード 入力	1-10 QRコード
年金(届書)					
2101	新規適用届	A4横	-	○	-
2102	通用事業所全表届	A4横	-	○	-
2105	通用事業所 所在地・名称変更(訂正)届(管轄内)	A4横	-	○	-

4. 詳細

4-1. 別紙2から業務個別のユースケースを特定する方法 (3/4)

・届書・処理票一覧

届書コード	届書名	帳票サイズ
厚生年金(届書)		
2101	新規適用届	A4横
2102	適用事業所全表届	A4横

③「現行届書・処理票と基本設計書の対応表」から、②で取得した届書・処理票名称に対応する基本設計書の届書・処理票名称(届書コード)を取得する。

・現行届書・処理票と基本設計書の対応表

③

現行		基本設計書			
届書コード	届書名	業務分類	届書コード	届書名	説明
厚生年金(届書)					
2101	新規適用届	適用	12101000	健康保険・厚生年金保険 新規適用届	健康保険・厚生年金保険 新規適用届
		適用	12101000	健康保険・厚生年金保険 新規適用届	健康保険・厚生年金保険 新規適用届(訂正)

4. 詳細

4-1. 別紙2から業務個別のユースケースを特定する方法 (4/4)

・現行届書・処理票と基本設計書の対応表

現行		基本設計書			
届書コード	届書名	業務分類	届書コード	届書名	説明
厚生年金(届書)					
2101	新規適用届	適用	12101000	健康保険・厚生年金保険 新規適用届	健康保険・厚生年金保険 新規適用届
		適用	12101008	健康保険・厚生年金保険 新規適用届	健康保険・厚生年金保険 新規適用届(訂正)

・届書コード・個別ユースケース対応表(基本設計書)

届書		個別ユースケース	
コード	届書名	ユースケースID	ユースケース名称
12101000 12101008 12101009	健康保険・厚生年金保険 新規適用届	T-2-2-2-5-1	新規適用届を審査する
13101000	船員保険・厚生年金保険 新規適用船舶所有者届	T-2-2-2-5-1	新規適用届を審査する
12101000 12101008 12101009	健康保険・厚生年金保険 新規適用届	T-2-2-2-6-1	新規適用届を決裁する
13101000	船員保険・厚生年金保険 新規適用船舶所有者届	T-2-2-2-6-1	新規適用届を決裁する

④

④基本設計書「届書コード・個別ユースケース対応表」から、③で取得した届書・処理票名(届書コード)に対応する各個別ユースケースIDを特定する。